

「GIS 上級技術者北海道の会」講演会

■開催趣旨

GIS 学会認定の GIS 上級技術者制度が始動して 10 年以上が経過し、北海道内の認定者の数も増加しつつあります。そこで、奈良大学名誉教授（元地理情報システム学会会長）の碓井照子氏を講師に迎えて、GIS 上級技術者同士が交流する機会と資格の認知度向上のために講演会を行います。GIS 上級技術者の資格に興味がある方はどなたでも参加できます。是非多くの皆様のご参加をお待ちしております。

記

■日時：2018 年 3 月 16 日（金）16：00～17：30（15：30 開場）終了後 18：00～懇親会

■会場：かでの 2・7 920 会議室

札幌市中央区北 2 条西 7 丁目 道民活動センタービル 9F

■プログラム

16：00～17：00 講演 1 「GIS 上級技術者に求められる役割と未来」

～資格制度創設時の思い出と米国の「GIS Professional」資格～
碓井 照子氏（奈良大学名誉教授、元地理情報システム学会会長）

【プロフィール】



2013 年 3 月 奈良大学文学部地理学科定年退職後 奈良大学名誉教授、日本学術会議連携会員、2013 年 4 月より NPO 法人全国 G 空間情報技術研究会理事長(旧 GIS 技術研究会)。主な社会的活動：文部科学省科学技術・学術審議会専門委員、近畿都市学会会長、国土交通省国土地理院行政懇談会委員等。GIS 名誉上級技術者。

17：00～17：20 講演 2 「GIS 上級技術者のメリットは何か」

山岸 宏光氏（GIS 上級技術者・北海道総合地質学研究センター（HRCG 理事）

【プロフィール】



1999 年北海道地下資源調査所退職後、新潟大学理学部教授、同大環境防災 GIS センター長、2009 年愛媛大学防災情報研究センター教授、2004 年地すべり学会会長、現在 - (株) シン技術コンサル空間情報部技術顧問、CEMI 北海道理事、理学博士

17:20～17:30 質疑応答

■参加費：無料（どなたでも参加できます。）参加申込は下記の URL よりお願い致します。

<https://eipo.jp/dghok/seminars/view/12606> ※申込締切 3 月 12 日（月）

■主催：一般社団法人地理情報システム学会北海道支部

共催：特定非営利活動法人 Digital 北海道研究会

後援：一般社団法人北海道産学官研究フォーラム、産学官 CIM・GIS 研究会

■連絡先：特定非営利活動法人 Digital 北海道研究会

〒060-0807 札幌市北区北 7 条西 5 丁目 6-1-507 TEL 011-299-8104 E-mail:office@dghok.com



お申込みページの QR コード